

## 2、目標達成計画

事業所名 グループホーム 合歡の木  
作成日 平成 25年 4月 3日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	25	入居者の一人一人の思いや希望について、全員で共有できていない	利用者の日々の意向や希望を職員全員で共有する	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の交代引継時における申し送り、毎月3~4回のユニットごとの職員ミーティング、毎月1回の全体の職員ミーティングにおいて、一人一人の情報を共有する。</li> <li>不在職員に対しては、議事録の配布及び閲覧板への呈示により情報を共有する。</li> </ul>	12か月
2	28	より現状に即した介護計画が不十分である	職員から得た情報を介護計画に即時に具体的に反映させる	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の情報及び職員ミーティングから得た情報をアセスメントシートに反映させ、その人に応じた最新の介護計画を作成する。</li> </ul>	12か月
3	13	職員の研修計画が不十分	年度計画を作成し、各人の研修目標を定め、計画的な研修を実施する	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修計画の作成</li> <li>法人内の勉強会への参加</li> <li>部外研修への参加</li> </ul>	12か月
4	37	災害対策訓練に一工夫が必要である。非常時の備蓄について検討を要する	夜間を想定した訓練や現状に即した対処訓練及び備蓄等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>夜間を想定した消防訓練</li> <li>飲料水、食料の3日分の備蓄</li> </ul>	1か月
5	8	利用者の権利擁護に関する意識が低い	職員の人権擁護に関する意識を向上させる	<ul style="list-style-type: none"> <li>虐待防止マニュアルに基づき、職員に対して研修し、人権擁護の意識を向上させる。</li> <li>法人内研修に参加し、その内容を職員に普及徹底する</li> </ul>	6ヶ月
6	14	職員への身体拘束に関する研修が不十分である	職員に対し、介護における身体拘束に関する抑制禁止意識を向上させる	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員間で身体拘束に関する研修会を実施する。</li> <li>法人内研修に参加し、その内容を職員に普及徹底する</li> </ul>	6ヶ月